



令和6年12月18日
日本下水道事業団

**JS と J-COMSIA が実現する建設現場の効率化！
～施工管理ソフトウェアの JS 技術基準への準拠が拡大～**

日本下水道事業団（JS）と一般社団法人施工管理ソフトウェア産業協会（J-COMSIA）との建設 DX 推進の協業成果として、J-COMSIA 各社の施工管理ソフトウェアの JS 技術基準への準拠が拡大されました。

JS では、令和 5 年 3 月に J-COMSIA と「建設 DX 推進における協業に関する協定」を締結し、建設現場における工事関係書類の作成や管理の効率化、生産性の向上について、協業して取り組んでいます。

これまでの取り組みの成果として、J-COMSIA 各社の施工管理ソフトウェアに土木・建築工事における写真管理フォルダの対応や土木工事における出来形管理基準値等の自動入力化がすでに実装されています。今回、以下に示すとおり、各社の施工管理ソフトウェアの JS 技術基準への準拠が拡大されました。これにより、JS 発注工事における施工管理ソフトウェアを用いた工事関係書類の作成や管理の更なる効率化が期待されます。

1. 電子小黒板テンプレートの提供

すべての工種（土木・建築・機械・電気）において、JS 技術基準に準拠した電子小黒板テンプレートが各社の施工管理ソフトウェアに実装されました。

2. 機械・電気設備工事における写真管理ソフトウェアのガイドラインの提供

機械・電気設備工事における工事写真管理向けの写真管理ソフトウェアのガイドラインが新たに提供されました。受注者は、このガイドラインに従い、各社の施工管理ソフトウェアを操作することにより、写真管理フォルダや黒板設定などの事前準備から写真撮影までを、JS の「工事写真電子管理要領」に則って行うことが可能となります。

なお、上記の JS 仕様に準拠した J-COMSIA 各社のソフトウェアは、J-COMSIA のホームページから確認することができます。

<https://www.jcomsia.org/software/>

JS と J-COMSIA では、建設工事現場での業務効率化と生産性向上を目指し、今後も、書類のテンプレート化やデータ連携等に協業して取り組み、JS 技術基準に対応した施工管理ソフトを提供していきます。

<問い合わせ先> 日本下水道事業団

DX 戦略部建設 DX 課長 及川 宗

TEL : 03-6892-2019

FAX : 03-5805-1828

E-mail : oikawa@jswa.go.jp